



いずみちゃんは、当院アルコール依存症回復プログラム「いずみみっくず」のイメージキャラクターです。疲れた心を休め、社会復帰に向けて一歩を踏み出す患者様を笑顔で見守る職員の思いを表現しました。

2024.1.01発行 編集：広報委員会

新年のご挨拶
事務長 宮本 優司



2024
謹賀新年



あけましておめでとうございます。

年初より不幸な出来事がございました。1月1日には能登半島で大きな地震があり、翌2日には羽田空港で飛行機が炎上し亡くなられた方もおられました。ご冥福をお祈りするとともに、被災、負傷された方々には心からのお見舞い申し上げます。

さて、今年は「医師の働き方改革」も始まり、いよいよ医療業界も時代の変化を受け止め柔軟に対応していかななくてはならない流れとなって参りました。

我々は引き続き「やさしく生命(いのち)をまもる」の理念のもと、患者様・働く職員にとって「優しい病院」を目指し、各々の持てる力を発揮し、より良い医療を提供することをお約束し新年の挨拶とさせていただきます。

TOPICS

「介護医療院」のご紹介

安心して心豊かに過ごすことができる生活の場を提供致します

介護医療院は「住まいと生活を医療が支える新たなモデル」として創設された施設です。日常的な医学管理(経管栄養の方、吸引が頻回に必要な方、インスリン投与中の方)や看取り、ターミナルケア等の医療機能に加え生活施設としての機能を兼ね備えた施設です。長期にわたり、療養が必要な要介護者に対し長期療養の為の医療と日常生活上の支援を一体的に提供します。

クリスマス会を開催しました！！



コロナ禍でご家族様との交流が全くできない状況でしたが、今回初めてご家族様も一緒にクリスマス会に参加して頂きました。

入所者様もサンタの帽子を被ったり、職員の演奏するハンドベルを聞きながら、かわいいクリスマスデザートも一緒に食べました。

短い時間でしたが入所者様・ご家族様・職員の笑顔でいっぱいになりました。

南5E-Wクリスマス会

12月9日(土)
14時～

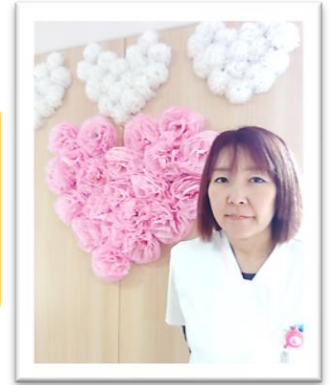
御家族様
地域の皆様
ふるって御参加下さい



介護支援専門員：金森 清香

介護支援専門員は要介護者や要支援者の相談や心身の状況に応じたサービスを受けられるようにケアプランの作成を行います。施設においては日常生活を営む上で、解決すべき課題を把握し施設サービス計画書を作成します。

入所者のケアプランを作成するにあたり、ご本人やご家族の希望や意向に寄り添ってケアの検討をしています。その為にも相談し易い環境作りを心掛けています。



MSW：西崎 美和子

ご本人が入院中の病院や、入所中の施設からの転院相談やご家族からの相談に応じています。

また、施設入所を検討しているが「介護医療院とはどんな施設？」等の問い合わせも多く、本人の様子や介護状態を伺い、医療院以外の施設の概要や医療療養型病院の説明なども行います。

「元気になったら自宅に戻りたい・少しリハビリをして欲しい」等の要望があるご家族に別の施設や病院の特徴も説明します。



— 介護医療院で受入が可能な方 —

- ・ 要介護認定を受けている方
- ・ 施設入所をしていたが、急性期病院入院後、施設へ帰所できなくなった方
- ・ 肺炎や心不全(呼吸器内科や循環器内科による専門治療を要す病状を除く)、尿路感染症などの治療が終了している方
- ・ 脱水、低栄養等に対し補液等の治療を要す状態の方
- ・ 食思不振にたいし在宅や施設での対応が困難な状態
- ・ 腰椎圧迫骨折等安静加療が必要だが在宅や施設での対応が困難な方
- ・ 特に治療を要す疾患はないがADL低下等で帰宅が困難な方
- ・ DNAR希望の看取りを要す状態の方
- ・ その他、症状は軽症であるが様子観察が必要な状態の方

など

※ご不明な点や詳細については、お電話でお問い合わせ下さい。

医療法人聖和錦秀会
阪和いずみ病院

いのち
やさしく生命をまもる



Kinshukai

〒594-1157
大阪府和泉市あゆみ野1-7-1
TEL 0725-53-1555
FAX 0725-53-1214
MAIL izumi-info@seiwa-kinshukai.or.jp

入院依頼(※認知症関連含む)・相談等入院・転院
外来受診相談全般はこちらまで

相談窓口 (医療福祉相談室)

0725-53-1555



HP用QR

